

令和元年台風第18号による被害及び 消防機関等の対応状況（第8報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

※年について特段の記載がない場合は全て令和元年である。

令和2年2月4日（火）17時00分
消 防 庁 応 急 対 策 室
※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 台風第18号は、9月30日から10月1日にかけて先島諸島に接近した後、北上し、3日15時に日本海で温帯低気圧に変わった。
- ・ この台風の影響により、沖縄地方、九州北部地方、四国地方で猛烈な雨となり、9月30日から10月5日までの総降水量が沖縄地方や四国地方の多いところで300ミリを超える大雨となった。
- ・ また、沖縄県竹富町で30.7メートルの最大風速を観測するなど、沖縄地方で最大風速30メートル以上の猛烈な風を観測した。

2 被害の状況（令和元年12月10日現在）

- (1) 人的被害 10人
【新潟県】 軽 傷 9人（新潟市7、長岡市、上越市）
【高知県】 軽 傷 1人（いの町）
- (2) 住家被害 101棟（一部破損7棟、床上浸水17棟、床下浸水77棟）
【新潟県】 一部破損 5棟（燕市2、長岡市、上越市2）
【高知県】 一部破損 2棟（いの町）
床上浸水 14棟（高知市、土佐市7、いの町6）
床下浸水 67棟（高知市9、土佐市19、須崎市、いの町34、日高村、四万十町3）
【大分県】 床上浸水 3棟（佐伯市）
床下浸水 10棟（佐伯市）
- (3) 非住家被害 3棟
【新潟県】 そ の 他 1棟（長岡市）
【高知県】 そ の 他 2棟（いの町）

3 都道府県における災害対策本部の設置状況

【愛知県】 10月4日 3時15分 設置 → 10月4日 6時05分 廃止
【三重県】 10月3日 22時35分 設置 → 10月4日 3時50分 廃止
【高知県】 10月3日 9時00分 設置 → 10月3日 17時40分 廃止
【沖縄県】 10月1日 9時00分 設置 → 10月2日 9時15分 廃止

4 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（発令されていた市町村）

都道府県名	避難勧告
高知県	高知市、南国市、須崎市、いの町、日高村
沖縄県	与那国町

5 地元消防機関の対応

地元消防機関（消防本部、消防団）により、救助活動のほか、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施

6 消防庁の対応

- 9月30日 10時00分 関係省庁災害警戒会議に防災課長が出席
10時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
→10月8日 12時00分 廃止
- 16時00分 都道府県、指定都市に対し「台風第18号についての警戒情報」を発出
16時00分 都道府県に対し、台風第18号の接近に備え、庁舎等の自家発電設備の燃料確保、住民への情報伝達手段の確保等、防災体制に万全を期すよう要請する「台風第18号への対応について」を発出
16時00分 都道府県に対し、災害発生時における被害状況の迅速な報告を要請する「被害状況の速やかな報告について」を発出
16時00分 都道府県、東京消防庁及び指定都市消防本部に対し、消防防災ヘリコプターを活用した被害状況等の早期把握を要請する「消防防災ヘリコプターを活用した令和元年台風第18号への対応について」を発出
- 10月2日 17時30分 関係省庁災害警戒会議に防災課長が出席
17時35分 都道府県、指定都市に対し「台風第18号についての警戒情報」を発出
- 10月4日 11時00分 関係省庁災害警戒会議に防災課長が出席
11時55分 都道府県、指定都市に対し「台風第18号から変わった低気圧についての警戒情報」を発出

問い合わせ先 消防庁応急対策室 高橋・濱田・高木・中尾 TEL 03-5253-7527 FAX 03-5253-7537
